

目 次

1. 名古屋大学加速器質量分析計業績報告書(Ⅲ)刊行にあたって 1
年代測定資料研究センター長 中井信之
2. 縄文時代集落研究の新展開 3
渡辺 誠(文)
3. 哺乳動物化石の ^{14}C 年代測定と ^{13}C による環境変動の解明 7
—野尻湖ナウマンゾウ・オオツノシカ, 関東地方ニホンシカを中心として—
中井信之(理, 年代センター長)
中村俊夫(年代センター)
有田陽子・森 育子(理)
亀井節夫・秋山雅彦・沢田 健(信州大理)
4. 木曾川デルタにおける沖積層の堆積過程と地形発達 29
海津正倫(文)
5. 新潟平野北東部における完新世中期の地形変化 37
大平明夫(文)
6. ボーリング調査で明らかとなった濃尾活断層系梅原断層の新期断層運動 49
浜出 智・大平明夫(文)
岡田篤正(愛知県立大)
中村俊夫(年代センター)
松田時彦(東大地震研)
7. チベット高原色林錯の湖底堆積物の粒度組成の変動と古水文環境 56
柏谷健二・安川克己(神戸大自然科学)
増澤敏行(水圏)
8. 黄土小僧の”放射性炭素年代”について 62
藤井昭二(富山大教養)
坂本 亨(教養)
中村俊夫(年代センター)
耿 秀山(中国国家海洋局第一海洋)
趙 松齡・于 洪軍(中国科学院海洋研)

9. ニューゼーランド北島, オークランド火山群の噴火年代	67
佐野貴司 (東京大理),	
和田秀樹・海野 進 (静岡大理),	
中村俊夫 (年代センター)	
10. 化石氷体—北アルプス内蔵助雪溪—による古環境復元の可能性	76
上田 豊 (水圏)	
11. 北極域カナダ・マッケンジー・デルタの地下集塊氷の生成年代と生成過程	84
加藤喜久雄 (水圏)	
12. 駿河舟状海盆底コア試料の ¹⁴ C年代	96
志岐常正 (京都大理)	
中井信之 (理, 年代センター)	
中村俊夫 (年代センター)	
13. 海溝域に於ける有機物の水平輸送について	104
半田暢彦・原田尚美・中塚 武・	
杉本多津宏 (水圏)	
14. AMS法による有孔虫 ¹⁴ C年代と海洋深層水循環	114
村山雅史・平 朝彦 (東大海洋研)	
岩倉央和・松本英二 (水圏)	
中村俊夫 (年代センター)	
15. タンデトロン加速器質量分析計による古い試料の ¹⁴ C年代測定について	122
中村俊夫 (年代センター)	
中井信之 (理, 年代センター長)	
16. ヒト歯牙コラーゲン中 ¹⁴ C濃度異常に残る大気圏内核実験の歴史	132
西沢邦秀 (アイソトープ総合センター)	
戸茆彰史・松本昌世 (愛知学院大歯学)	
永津俊治 (医)	
17. 樹木樹幹内の ¹⁴ C濃度の緯度依存性	139
木方洋二・森下二三夫・米延仁志・	
戸田克典・服部芳明 (農)	

18. タンデトロン加速器質量分析計による成層圏大気中CO₂の¹⁴C濃度測定 150

中村俊夫 (年代センター)
中澤高清・町田俊信 (東北大理)
中井信之 (理, 年代センター長)
北川浩之 (国際日本文化センター)
松本英二 (水圏)
本田秀之・伊藤富造 (宇宙研)

19. 名古屋大学加速器質量分析に係わる卒業論文および博士課程前期修了論文リスト . . . 162